# STAND BAR 4 & 6

1x4材で柱を立てる、新しい壁面 DIY。

# 取り付けマニュアル

アイワ金属株式会社 tel.06-6725-5571 www.aiwametals.co.jp

## 入っているもの



# 木材側パーツ

STAND BAR 4 ... 4 個 STAND BAR 6 ... 6 個



# 壁側パーツ

STAND BAR 4 ... 4 個 STAND BAR 6 ... 6 個



# マーカー

STAND BAR 4 ... 4 個 STAND BAR 6 ... 6 個



# ピン押しパーツ

STAND BAR 4/6...1個



STAND BAR 4 ... 16 本 + 予備 STAND BAR 6 ... 24 本 + 予備

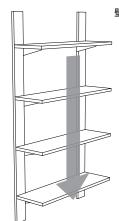


#### クロスピンセット

STAND BAR 4 ... 12 セット + 予備 STAND BAR 6 ... 18 セット + 予備

# case.A

2本の柱を繋げて棚のように使う場合。



# 壁からの出幅 400mm まで。

柱1本あたり2セット (左右計4セット)使用すると <sup>全体で</sup>50ka

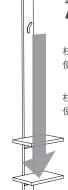
柱1本あたり3セット (左右計6セット)使用すると 全体で 70ka

柱を床に接地させた場合も 耐荷重の範囲内でご使用く ださい。

# case.B

耐荷重(静止安全荷重)について

1本の柱にフックや棚をつける場合。 ※壁からの出幅 400mm まで。



# 壁からの出幅 400mm まで。

柱1本あたり2セット 使用すると 25ka

柱1本あたり3セット <sup>使用すると</sup> 35ka

# case.C

柱を横向きに取り付けて ナゲシのように使う場合

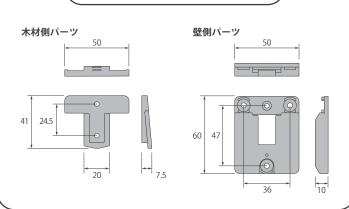
壁からの出幅 150mm まで。



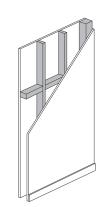
柱1本あたり2セット以上 使用すると全て10kg

STAND BAR パーツの間隔が 1000mm 以上開かないように 設置してください。

# メインパーツのサイズ



#### 取り付け可能な壁面



#### 石こうボード壁

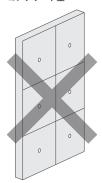
石こうボード壁にはクロス ピンを使用して取り付けま す。下地の有無に関わらず 取り付けていただくことが 可能です。※下地の上に設置 する場合は石膏ピンが刺さ りづらいので、金槌等をご 使用いただいて最後まで差 し込んでください。

板壁の場合は、ネジの効く 場所にしっかりネジ止めし てください

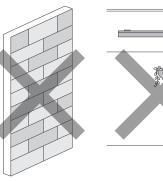
# 取り付けできる場所

取り付けが不可能な場所

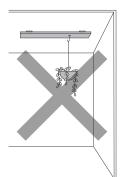
#### コンクリート壁



#### 調湿セラミック壁

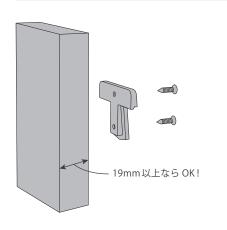


## 天井



# オススメの取り付け方 / アドバイス

#### 柱にする木材は1x4材でも2x4材でもOK!



#### 柱が一本の時は左右のグラつきに注意!

1 本の柱のみで使用する場合、横方向のグラつきが出ることがあります。この場合、板幅の大きい柱 を使用して図のようにパーツを取り付けるのが有効です。また、荷重が掛かる位置をパーツとパー ツの中間に設定しましょう。

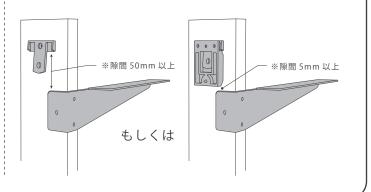




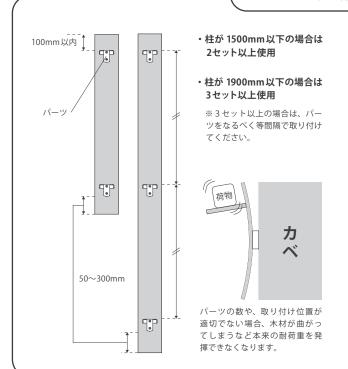


#### SPF BRACKET の取り付け位置

SPF BRACKET (別売) を使用するときは下図のような隙間を空けて取り付けてくだ さい。STAND BAR と干渉して柱が外しにくくなります。

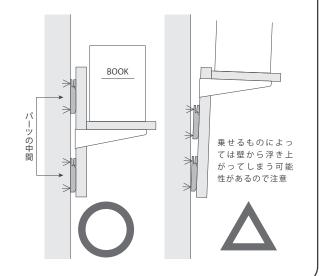


# パーツの取り付け位置について



## 棚受けの位置は STAND BAR パーツの中間が安心!

家電や本などの重量物を乗せる場合は、STAND BAR パーツの 中間に棚を設置するようにしましょう。



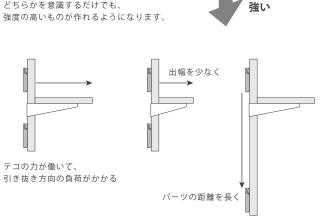
## STAND BAR の上手な使い方

#### STAND BAR の特徴

STNAD BAR は垂直荷重に対してとても高い 強度を発揮しますが、引き抜き方向の力には 弱いという特性を持っています。

#### なので、

- 出幅を少なくする
- ・木材を長くしてパーツの距離をとる どちらかを意識するだけでも、



# STAND BAR の取り付け方

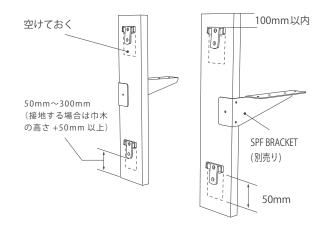
作業時間の目安: 40 分~60 分

# 01

## まずは、パーツや棚を取り付ける位置を考えましょう!

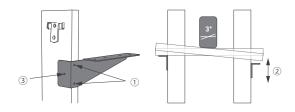
【木材側パーツ】を取り付ける位置を決めます。

この時【SPF BRACKET】(別売り)をご購入済みの方は、一緒に取り付ける位置を決めましょう。その時、木材側パーツの下50mm以内には取り付けないでください。

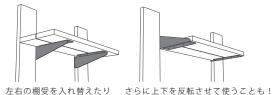


#### SPF BRACKET の取り付けは・・・

- ①STAND BAR で壁に柱を立てたあと、まずは SPF BRACKETの片側を任意の高さに横から 2箇所ネジ止めします。
- ②反対側のSPF BRACKETを柱に当てて棚板を仮載せし、水平をチェックして同様に2本のネジで固定します。(スマホの水準器アプリなどを活用して位置決めするのもオススメです。)
- ③一旦壁から柱を外して、裏側から 1 箇所ネジ止めします。棚板を載せて、下からネジ止めして完成です!



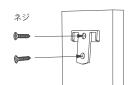
#### SPF BRACKET は、こんな取り付け方も・・・



## パーツをネジ止めします。

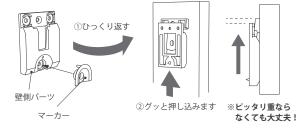
01で決めた位置に付属のネジで固定していきます。

注:SPF 材は比較的柔らかい木 材ですので、締めすぎによるネ ジの空転にご注意ください。取 り付け後はパーツがしっかりと 固定されていることを確認して 次へ進みましょう。



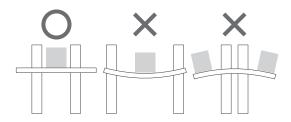
# マーカーと壁側パーツをセットしましょう!

【マーカー】を【壁側パーツ】にはめ込んで、2つをそのまま木材側パーツにセットします。キツくなる所までグッと押し込んでください。全てのパーツに同様にセットします。

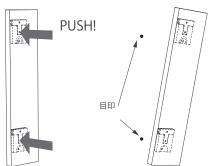


# 壁に取り付ける位置を決めましょう!

棚板や載せる物のバランスなどを考えて、柱の間隔を設定しましょう。

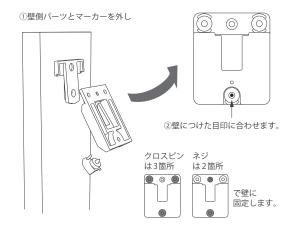


03 でセットした木材を設定した位置に当て、壁にグッと押し付けると小さな目印ができます。この時、必ず垂直をよく確認してください。

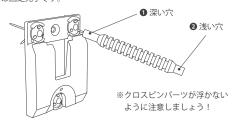


## 壁側パーツを取り付けましょう!

木材側パーツから、壁側パーツとマーカーを外します。壁につけた目印と壁側パーツの下部の穴を合わせて、石膏ボード壁には【クロスピンパーツ】と【ピン】で、木壁にはネジで取り付けます。

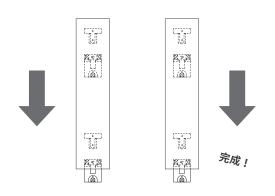


※クロスピンでの取り付けは、付属の【ピン押しパーツ】をご使用ください。まず【クロスピンパーツ】を溝にしっかりはめ込みます。次にピン押しパーツの●深い方の穴、●浅い方の穴を使ってピンを最後まで差し込めば固定完了です。



# 木材側パーツを壁側パーツに引っかけて完成です!

最後に、それぞれの木材側パーツを壁側パーツに引っかけてグッと押し下げると完成です! SPF BRACKET や市販の棚受けをお使いの方は、最後に棚板をネジ止めすれば完成となります。



# STAND BAR で作る、テレビ壁掛け金具用のオススメ下地

#### 用意するもの

#### ●柱になる木材

### point 01

1×4材、2×4材でも OK ですが、 壁からの距離が少ないのでどちらかといえば 1×4材がオススメです。

#### point 02

本数は2本以上 大型テレビや、アーム式金具の場合は3 本以上がオススメです。

# noint 03

長さは、テレビからはみ出ない程度で、 できるだけ長くしましょう。

# ●ネジとワッシャー - point 01

M4×16mm のネジと M4 用のワッシャー を用意しましょう。

#### point 02

本数は8本以上を使用し、 金具を柱にしっかりとネジ止めしましょう。 取り付け後は、 グラつきがないか確認してください。

#### point 03

木材が割れないように下穴を開けてから ネジ止めをしましょう。







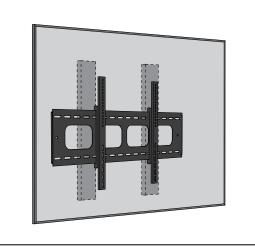


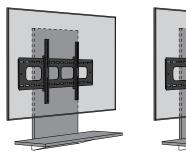
# e point 01

市販のテレビ壁掛け金具を用意しましょう。

- 1アーム式、2アーム式など、アーム式のテレビ壁掛け金具は配線処理がしやすくオススメですが、ご使用の際は下記の点に注意してください。
- ・STAND BAR に引抜く力が加わらないようにアームを伸ばす時は壁側を押さえて伸ばす。
- ・壁からの出幅 400mm を守る。

#### 取り付け後イメージ







棚をつけたり、お好みに合わせてアレンジしてみてください。

## で使用上の注意

#### で使用前に必ずお読みください。

#### 死亡や重傷など、人身事故につながる危険があります。

●ピンの先端は鋭利に尖っていますので取り扱いには十分ご注意ください。●耐荷重を超えた使用はしないでください●ぶら下がったり体重がかかるような行為や、本来の用途以外に使用しないでください。●過度なショックを加 えないでください。●下から上へ持ち上げるような力は加えないでください。●小さなお子様、ペット等が触れることのできる場所には取り付けないでください。取り付け方の不良または天災などで万が一事故が発生しましても、 保証などは一切致しかねます。●反りや曲がりの少ない材をで使用ください。●タッピングネジの効かない木材にはで使用いただけません。

#### 軽傷及び、物的損害につながる危険があります。

●本製品は屋内用です。●クロスピンを使用した場合、画鋲程度の小さいピン跡が残ります。●本パッケージに表示している製品内容は、商品としての品質範囲内です。本品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保障するもの ではありません。●貴重品や壊れやすいもの、燃焼機器、発熱機器、水道の蛇口の上や常時人がいる上には、ものを掛けたり置いたりしないでください。また、そのものの周りに設置しないでください。●廃棄の際は、各地方自治 体の廃棄区分に従ってください。